

マリウボリ死者5000人か

ウクライナ・ロシアの包囲攻撃やまず

【イスタンブール＝時事】激しい包囲攻撃により、27

日までに「大まかな概算」で「5000人近くが死亡」したとみられる」と発表しました。ウクライナのメディアが報じました。このうち約210人が子どもとい

る」と説明しました。校舎も民間人の避難先も被弾して犠牲が拡大。国際社会では「ロシア軍の無差別攻撃」への非難が高まっていました。ウクライナのメディアが報じました。ロシア軍から解放され

た」と宣言しました。ロシア軍がウクライナ侵攻を開始した2月24日以降、イルビンでは激しい攻撃が繰り返されていました。

大量破壊兵器の使用

マリウボリでは激しい戦火が燃えます、当局は「正確な犠牲者の把握は不可能だ」と訴えています。また、包囲開始後に15万人が市外に脱出したものの「17

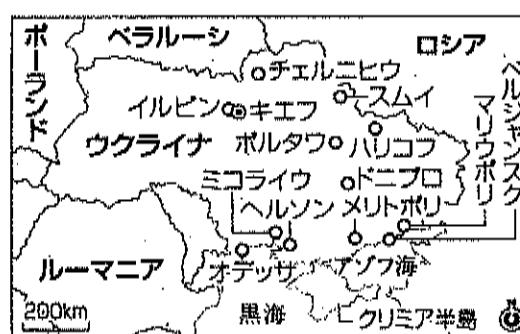
万人がなお取り残されています。

【ワシントン＝島田峰見】ロシアが核兵器の使用もあります。これが「テロ行為」だと見なされると威嚇しておられると信

た。ウクライナ国内の原子力発電所が攻撃対象にされたことをめぐっては、国際原子力機関（IAEA）が今後数日間にウクライナ国内の核施設の安全を確保するための取り組みを開始することを明らかにしました。

【東京＝島田峰見】ロシアが核兵器の使用もありうると威嚇しておられると信じておるし、絶対に避けねばならない」と述べました。

【ロシア】ウクライナ南東部マリウボリの当局は28日、ロシア軍が3月1日から続ける



いますが、ロシアは民間人施設の攻撃への関与を否定し続け、作戦を続行しています。

一方、首都キエフ郊外の

イルビンの市長は28日、「ロシア軍から解放されました」と宣言しました。ロシア軍がウクライナ侵攻を開始した2月24日以降、イルビンでは激しい攻撃が繰り返されていました。

28日、米ニューヨークの国連本部でウクライナ問題で記者会見するウテバ・ラトバ・ラトバ（UN Photo by Gertten）